

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【公開番号】特開2009-227945(P2009-227945A)

【公開日】平成21年10月8日(2009.10.8)

【年通号数】公開・登録公報2009-040

【出願番号】特願2008-78687(P2008-78687)

【国際特許分類】

C 09 D 11/00 (2006.01)

B 41 M 5/00 (2006.01)

B 41 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 09 D	11/00	
B 41 M	5/00	E
B 41 J	3/04	1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月16日(2011.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

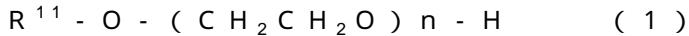
着色剤を含有するポリマー粒子、水100g(20)に溶解しうる最大重量が5g以下であって、エステル化合物、エーテル化合物、及びスルホン酸アミド化合物からなる群から選ばれる1種以上の水不溶性有機化合物(ただし、脂肪酸モノエステル化合物を除く)、炭素数4~12のアルカンポリオール、並びにポリアルキレングリコール又はそのアルキルエーテルを含む、インクジェット記録用水系インク。

【請求項2】

前記水不溶性有機化合物が、(f)分子中に、エステル又はエーテル結合を2個以上有する、エステル又はエーテル化合物、及び/又は(g)分子中に、エステル又はエーテル結合を1個以上と、カルボキシ基、スルホン酸基、リン酸残基、カルボニル基、エポキシ基及び水酸基からなる群から選ばれる1種以上の官能基を1個以上有する、エステル又はエーテル化合物である、請求項1に記載のインクジェット記録用水系インク。

【請求項3】

ポリアルキレングリコール又はそのアルキルエーテルが、下記一般式(1)で表わされる化合物である、請求項1又は2に記載のインクジェット記録用水系インク。



(式中、R¹¹は水素原子又は炭素数1~6の炭化水素基を示し、nは平均付加モル数を示し5~60の数である。)

【請求項4】

前記水不溶性有機化合物と、前記アルカンポリオールとの溶解パラメータ(S P値)の差の絶対値が、6以下である、請求項1~3のいずれかに記載のインクジェット記録用水系インク。

【請求項5】

前記水不溶性有機化合物と前記アルカンポリオールとの重量比(水不溶性有機化合物/アルカンポリオール)が、3/1~1/5である、請求項1~4のいずれかに記載のイン

クジエット記録用水系インク。

【請求項 6】

着色剤を含有するポリマー粒子の水分散体と、水 100 g (20)に溶解しうる最大重量が 5 g 以下であって、エステル化合物、エーテル化合物、及びスルホン酸アミド化合物からなる群から選ばれる 1 種以上の水不溶性有機化合物とを分散処理した後、得られた水分散体と、炭素数 4 ~ 12 のアルカンポリオールと、ポリアルキレングリコール又はそのアルキルエーテルとを混合する、請求項 1 ~ 5 のいずれか記載のインクジェット記録用水系インク。